

事務事業名		人権推進啓発事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	市民生活部	担当課	人権・男女共同参画課
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり					担当係	人権推進係	担当課長名	小菅 誠	
	施策	2 個々の人権を尊重する地域社会の形成と男女共同参画社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 人権意識の高揚					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	1890	一般	2	1	12	人権推進啓発事業					
	事業区分		事業区分		事業区分		事業区分		事業区分		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S49年度～ 年度		根拠法令等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律		市単独事業・国県補助事業		国県補助事業	
							任意的事業・義務的事業		任意的事業		
						実施方法		直営			
						事業分類		広報・広聴・啓発事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)					
各施設等に横断幕の設置・公用車マグネットシート啓発・公用車啓発活動・街頭啓発として市内の大型店舗前等で人権に関するリーフレットや啓発物品を配布。また、各世帯にもリーフレットを配布し、人権尊重思想の普及高揚を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設等に横断幕の設置、公用車マグネットシート啓発。</li> <li>街頭啓発として市内の大型店舗前等で人権に関するリーフレットや啓発物品を配布、リーフレットを全世帯に配布。</li> <li>人権啓発ポスターの募集・審査・表彰</li> <li>人権推進審議会及び人権対策推進実行委員会の開催。</li> </ul>					
活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
印刷部数	枚	53,000	53,000	53,000	53,000	53,000
街頭啓発回数	回	7	7	7	7	7
街頭啓発配布部数	枚	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

市民	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	人口	人	123,182	122,582			

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

1人でも多くの市民に人権尊重の必要性を理解してもらう。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	リーフレット・啓発物品を受け取った市民の割合	%	4.3	4.2	5.7	5.7	5.7

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

日常生活において、人権を意識している。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	人権講演会参加者で、「日頃、人権を意識しながら生活している」と回答した参加者の割合	%	90.4	93.6	92.0	93.0	93.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円	65	75	75	75	75			
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	1,372	532	781	781	781			
	事業費計(A)	千円	1,437	607	856	856	856			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報酬	220	報酬	0	報酬	130	報酬	130
			報償費	108	報償費	90	報償費	124	報償費	124
			旅費	0	旅費	0	旅費	2	旅費	2
			消耗品費	117	消耗品費	117	消耗品費	147	消耗品費	147
			印刷製本費	273	印刷製本費	280	印刷製本費	309	印刷製本費	309
負担金			25	委託料	92	委託料	114	委託料	114	
賃金			630	負担金	28	負担金	30	負担金	30	
臨時職員社会保険料	64									
人件費	人	2	2	2	2	2				
のべ業務時間	時間	530	530	530	530	530				
人件費計(B)	千円	2,062	2,089	2,089	2,089	2,089				
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,499	2,696	2,945	2,945	2,945				

事務事業名	人権推進啓発事業	担当部	市民生活部	担当課	人権・男女共同参画課	担当係	人権推進係
-------	----------	-----	-------	-----	------------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和49年度より、事務事業を開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	人権問題が、国際化、都市化、情報化等の進展と共に多種多様化してきた。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	市民より、啓発物品の検討を要望された。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	街頭啓発等の回数、配布場所、配布時間帯の検討をし、平成26年度は配布時間の変更を行った。また街頭啓発を運動団体の協力を得て行った。より効果的な配布方法の更なる検討する。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	啓発を推進することにより、人権尊重思想の普及高揚が図れるので、政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	啓発は、継続的に実施する必要がある。(行政の姿勢として) 人権啓発活動の実施においては、民間団体の推薦を受けた委員等からなる「佐野市人権対策推進実行委員会」や「足利人権擁護委員協議会佐野部会」の協力を得て実施している。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	市民一人ひとりに人権意識を促すもので対象意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	街頭啓発等は、人の居ないところで実施しても意味がなく、人の多いイベントや大型店舗前で実施することになるが、更なる回数・場所・時間帯等の改善を検討する。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	人権擁護委員を動員し、運動団体の協力も得ているが、職員についても最低限の人数で行っているため、人件費の削減余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	啓発活動については、意識の掘り起こしであり、受益者は特定されず負担を求める余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
人権意識の向上のためにも、休止・廃止等は考えられない。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			